

# 資料 1

社会福祉法人指導連絡会  
令和5年8月22日(火)

## 大田区 重層的支援体制整備事業 の実施について

－ 大田区版「地域共生社会の実現」に向けて －

大田区福祉管理課調整担当(計画)



# 地域共生社会とは

制度・分野ごとの『縦割り』や

「支え手」「受け手」という関係を超えて、

地域住民や地域の多様な主体が参画し、

人と人、人と資源が、

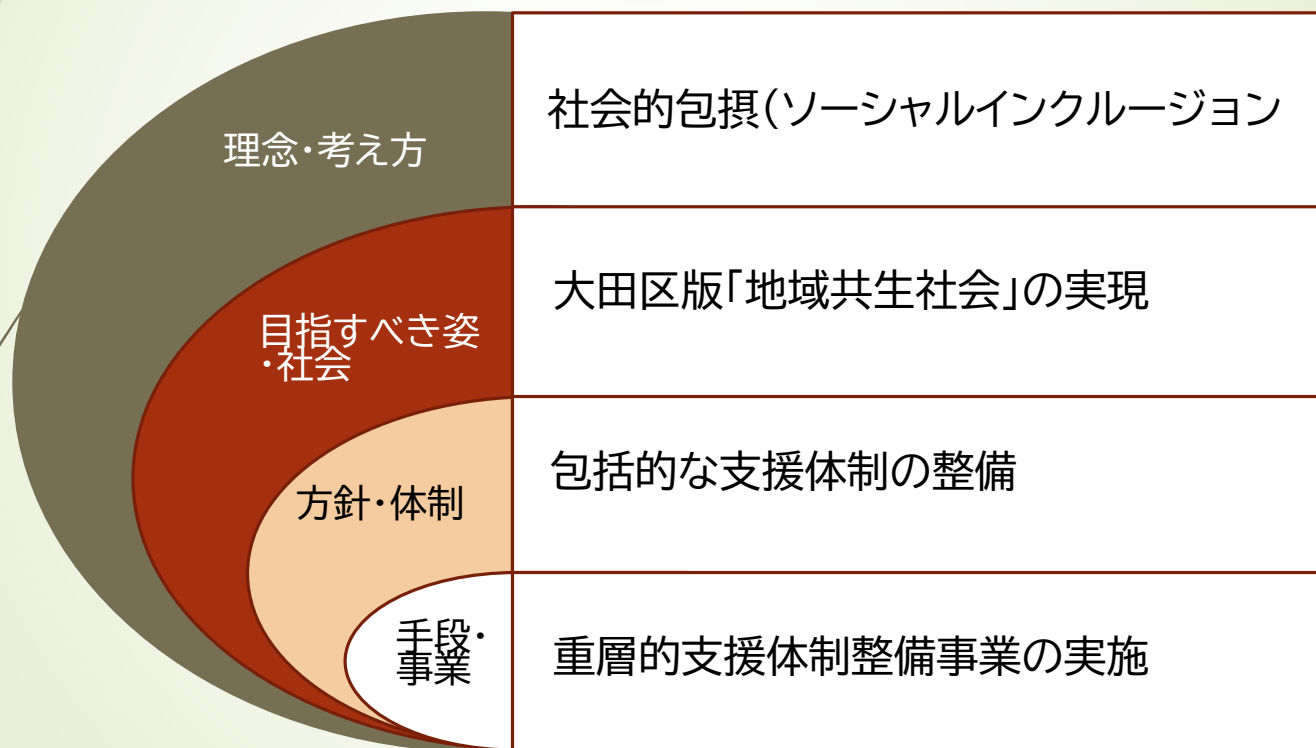
世代や分野を超えてつながる地域を

ともに創っていく社会のこと。

# 地域共生社会をめざす背景

- 大田区の高齢者人口は、令和22（2040）年度には、**高齢化率は27.0%**に達し、高齢者の単身世帯や、夫婦のみの世帯の増加、認知症の高齢者の増加が見込まれます。
- 一方で、**出生率の低迷による、生産年齢人口の減少**が危惧されます。
- しかし、子育てや介護の支援がこれまで以上に必要となる中、**家族内の支援力の低下や、地域でのつながりが希薄化**している状況があります。
- こうした中、支援ニーズの多様化と複雑化に、**単一の専門分野の制度利用や支援だけでは、生活課題に十分に対応できない事例が増えてきています。**
- 課題を抱えた方の中には、自らが相談に行くことや、課題を認識することが困難な方がいて、必要な支援につながらずに、**制度の狭間で孤立してしまい、「生きづらさ」を抱えた方が増えてきています。**
- こうした現状から、**大田区版「地域共生社会の実現」に向け、包括的な支援体制を整備する具体的な取組として、令和5年度から社会福祉法に基づく「重層的支援体制整備事業」を実施**します。

# 重層的支援体制整備事業の位置づけ



# 重層的支援体制整備事業とは

- 地域共生社会の実現に向けて、地域住民の複合的な支援ニーズに対応する包括的な支援体制を構築し、個別の支援と地域づくりへの支援の両面を通じて重層的な支援体制を整備するため、「包括的相談支援」、「参加支援」、「地域づくり支援」の3つの支援を一体的に実施します。

## （１）包括的相談支援

本人や世帯の属性を問わず、包括的に相談を受け止め、支援関係機関全体で行う支援

## （２）参加支援

本人や世帯の状態に寄り添い、社会とのつながりを段階的に回復する支援

## （３）地域づくり支援

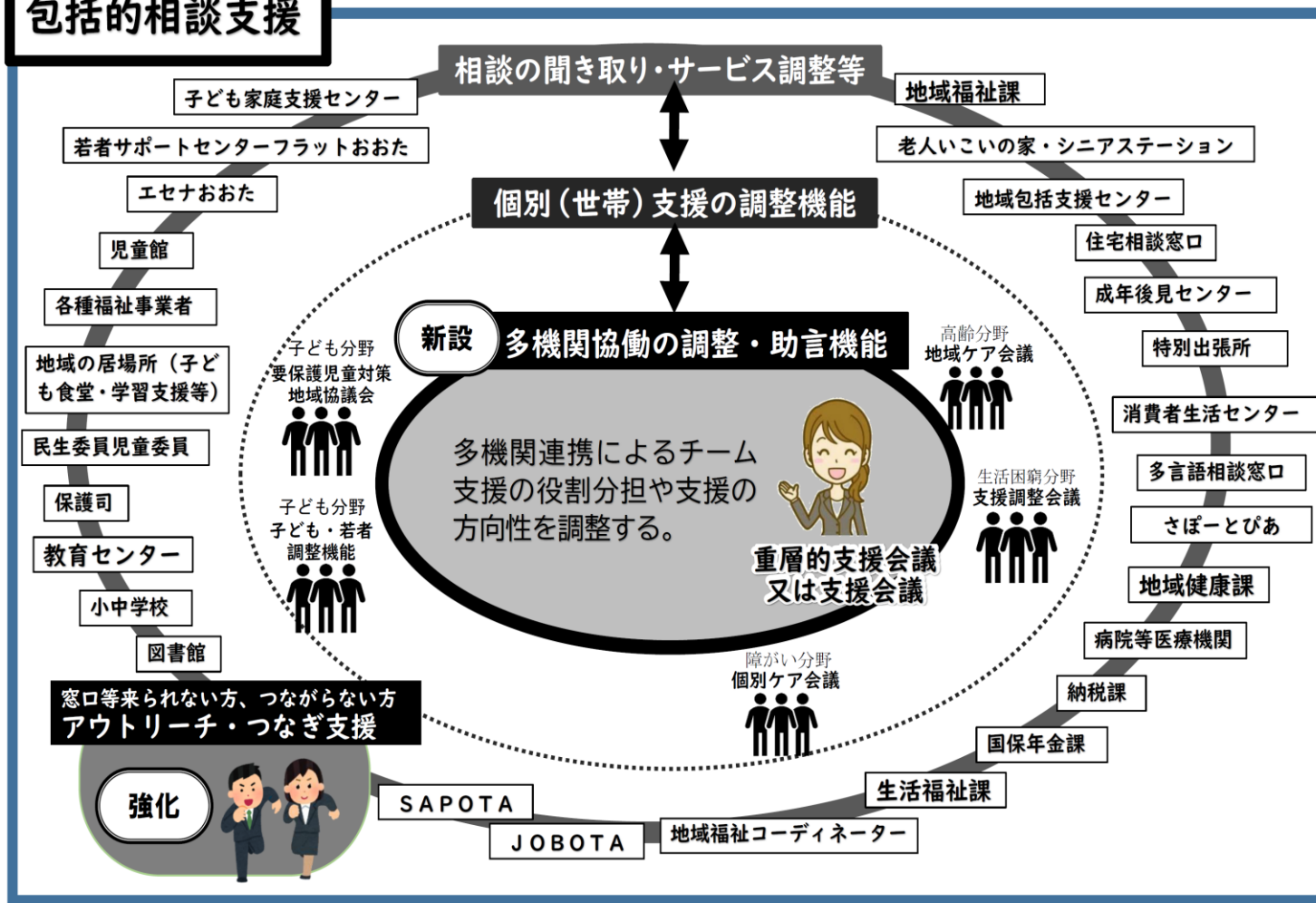
地域における活動の活性化等を通じた、多様な地域活動が生まれやすい環境を整備する支援



まずは**区民からの相談を受けとめ**、複数の課題を抱えている場合には、区民が各窓口を回るのではなく、大田区の内部体制の中で、**関係機関と連携して、包括的なチーム支援を形成**します。

その内部体制の多機関連携をサポートする役割として、**各地域福祉課の地域包括ケア推進担当**が、一緒に検討していきます。

## 包括的相談支援



# 区が考える「重層的」の意味

- ① 「包括的相談支援」「参加支援」「地域づくり支援」の3つの支援を“重層的”に実施すること。
  - ② 課題に対して必要な支援サービスを提供するために、支援機関が連携してチームとなって“重層的”に支援すること。
  - ③ 区が行う重層的支援とともに、地域住民、事業者、NPOなどの多様な主体が参画し、“重層的”に支えあうこと。
- 
- ※ 対象となる課題は、複雑化・複合化した課題だけでなく、広く区民が支援者を必要とする課題とします。
  - ※ こうした取組によって、早期把握・早期支援による早期解決の予防的支援にもつなげていきます。

# 法対象事業

法対象事業		区該当事業	所管課
包括的相談支援事業	地域包括支援センターの運営	<b>1</b> 地域包括支援センターの相談支援	高齢福祉課
	基幹相談支援センター等機能強化事業	<b>2</b> 大田区立障がい者総合サポートセンターの相談支援	障がい者総合サポートセンター
	利用者支援事業	<b>3</b> 妊婦面接・新生児等訪問	健康づくり課 地域健康課
	生活困窮者自立相談支援事業	<b>4</b> 大田区生活再建・就労サポートセンターJOBOTAの自立相談支援 <b>強化</b>	蒲田生活福祉課
	多機関協働事業	<b>5</b> 多機関協働事業 <b>強化</b>	福祉管理課 地域福祉課
	アウトリーチ等を通じた継続的支援事業	<b>6</b> 大田区ひきこもり支援室SAPOTAのアウトリーチ支援等	蒲田生活福祉課
	参加支援事業	<b>7</b> 地域福祉コーディネート事業 <b>強化</b>	福祉管理課
	地域介護予防活動支援事業	<b>8</b> 地域介護予防活動支援事業 地域福祉コーディネート事業 <b>強化</b>	高齢福祉課 福祉管理課
地域づくり支援事業	生活支援体制整備事業	<b>9</b> 生活支援体制整備事業 地域福祉コーディネート事業 <b>強化</b>	高齢福祉課 福祉管理課
	地域活動支援センター機能強化事業	<b>10</b> 地域活動支援センター	障害福祉課
	地域子育て支援拠点事業	<b>11</b> 子育てひろば	子育て支援課 保育サービス課 子ども家庭支援センター
	生活困窮者支援等のための地域づくり事業	<b>12</b> おおたフード支援ネットワーク事業 <b>新規</b>	福祉管理課

※(2)区該当事業の内容では、該当する上記**1**～**12**を付番して表記しています。



# 多機関連携の調整機能

各支援機関の関係機関へのつながりをサポートし、状況に応じて、分野や年代に関わらず、広く支援者を必要とする課題に対して、チームづくりの総合調整等を行います。

**所管課**

各地域福祉課 地域包括ケア推進担当

## (1) 重層的支援会議等の実施

各支援機関の包括的相談支援をサポートする手段のひとつとして、次の機能をもった重層的支援会議の実施や調整・助言等を行います。

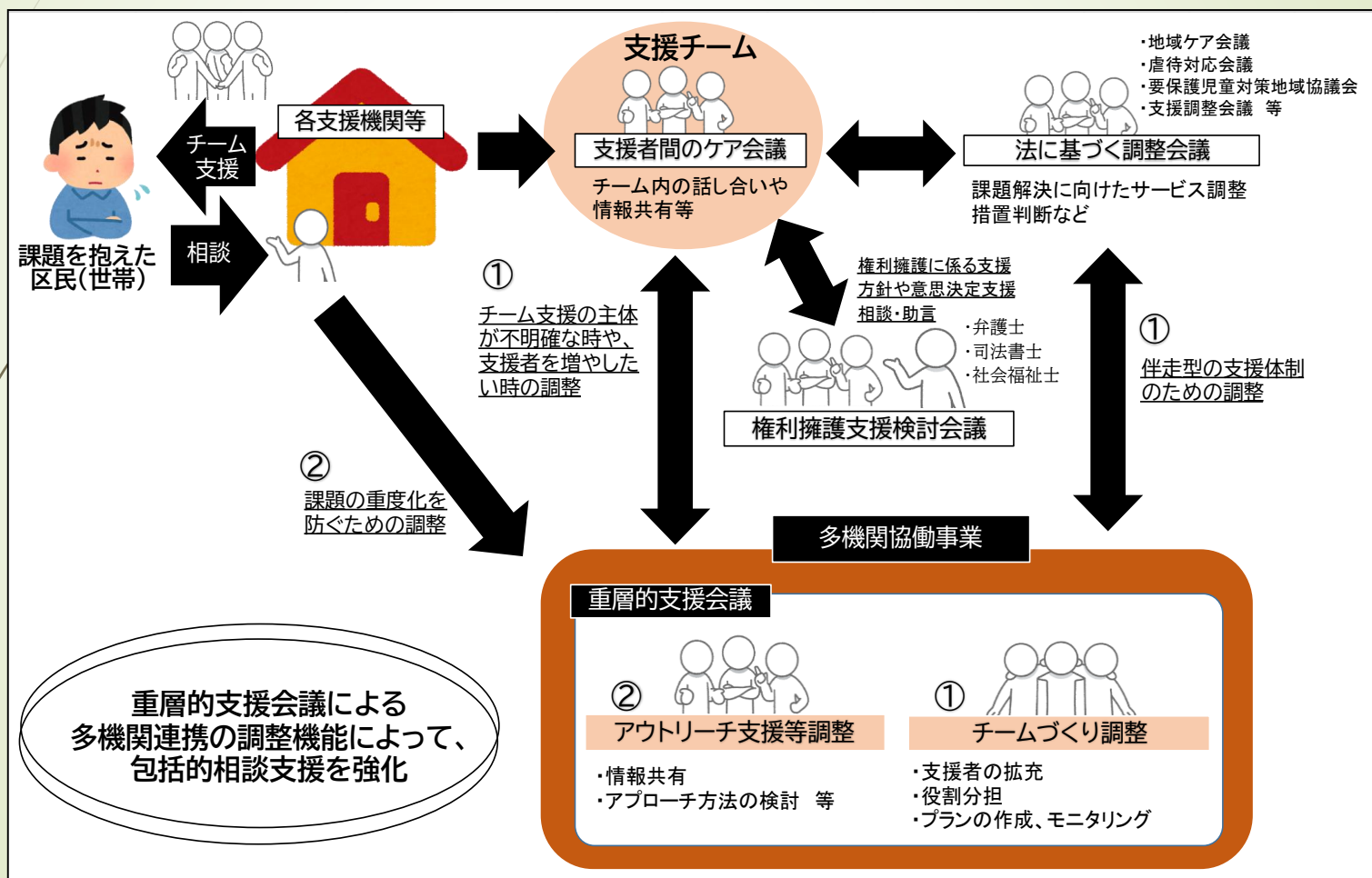
### ① チームづくり調整機能

課題に応じて必要な機関と支援方針や役割分担を検討し、支援プランを作成します。また支援プランのモニタリングを実施します。

### ② アウトリーチ支援等調整機能(社会福祉法第 106 条の6に基づく支援会議)

法に基づき支援チームに守秘義務を課したうえで、必要な情報を関係者と共有し、対象者本人との関係性づくりをするためのアウトリーチ支援等の方法を検討します。

# 既存の各調整会議機能と 新たな機能との関係性



# 地域福祉コーディネーター

世帯支援における個別支援や地域づくりにおいて、双方に連携・協働を図ることで、重層的な支援を行う。

## 【役割】

### 参加支援

地域に出向き、地域の課題や個別の困りごとを把握して、必要に応じて、福祉サービスや地域の社会資源等につなげたり、本人の希望に応じて、多様な社会参加へのつなぎや定着への支援を行います。

### 地域づくり支援

個別の困りごとを地域の中で共有し、解決に向けて話し合い、行動していくことのできる仕組みを地域の皆さんと一緒に考えていきます。

地域	名前
大森地域	河野 由紀子 (社会福祉協議会) 清水 悠子 (社会福祉協議会) 中澤 智也 (響会) 梶原 啓子 (白陽会)
調布地域	武藤 溪一 (社会福祉協議会) 折居 咲果 (社会福祉協議会) 黄川田 菜穂 (社会福祉協議会) 高野 愛三 (池上長寿園)
蒲田地域	内藤 博幸 (社会福祉協議会) 江連 大介 (社会福祉協議会) 石川 実咲 (社会福祉協議会)
糀谷・羽田地域	北澤 一樹 (社会福祉協議会) 山田 奈実 (社会福祉協議会)

# 重層的支援体制整備事業実施計画 の策定

- ▶ 大田区の重層的支援体制事業の詳細については、ホームページで公表している「令和5年度地域共生社会の実現に向けた推進方針－令和5年度重層的支援体制整備事業実施計画－」をご覧ください。
- ▶ 大田区ホームページ＞生活情報＞福祉＞大田区版「地域共生社会の実現」に向けて



区民も支援者も  
一人で抱え込まない体制をめざしていきます！

## 令和5年度 大田区版「地域共生社会の実現」 に向けた推進方針

－ 令和5年度 大田区重層的支援体制整備事業実施計画 －



令和5年3月策定